

以下では、第5章で取り上げた取組の好事例が、第4章で取り上げた「想定していた効果・成果が得られなかった要因・課題」のいずれに対応する事例となり得るのかを示す。第5章で紹介した取組が、「第4章 想定していた効果・成果が得られなかった要因・課題」のすべてを解決できているわけではないが、いくつかの要因・課題は克服できると考えられる。

「(1) こもりがち、または交通安全意識の低い高齢者の関心を高めることに課題のある例」に対応する好事例での参考となる取組

【事例7】交通安全専門指導員事業（鹿児島県霧島市）

・・・老人クラブ代表に直接参加を督促。教室への参加は健康マイレージポイント対象。

【事例13】高齢者世帯訪問事業「お達者訪問大作戦」（埼玉県）

・・・独居高齢者宅訪問にノウハウのある民生委員が交通安全啓発を実施。

【事例14】防犯・交通安全啓発高齢者訪問事業（長崎県五島市）

・・・民生委員と小学生とで独居高齢者宅等を訪問。

「(2) 広報・啓発活動を行うべき対象、場所、時間の設定に課題のある例」に対応する好事例での参考となる取組

【事例1】高齢者向け交通安全教室（北海道江別市）

・・・講習内容メニューは高齢者クラブが選択。公休日の開催要望にも対応。

【事例2】世代間交流ドライビングスクールなど（富山県滑川市）

・・・福祉系学校の若者や給食調理場も巻き込んだ特徴あるイベントの中で啓発。

【事例5】「秋の全国交通安全運動」石岡地区交通安全総決起大会（茨城県石岡市）

・・・腹話術や落語を交えた交通安全教室を実施。

【事例9】出前講座(交通安全講話)等におけるゆるキャラ活用型交通安全（愛知県豊川市）

・・・出前講座では、地元での交通安全話題を中心とし、地元ゆるキャラグッズも活用。

【事例10】反射材ファッションショーの開催（富山県射水市）

・・・メディアへの露出が高くなる時期を狙って開催。

【事例11】高齢者交通事故防止総合対策事業（長崎県）

・・・高齢者の利用が多い医療関係施設窓口での広報。

【事例17】地元金融機関・商店との協力による高齢者宅訪問・啓発事業（北海道帯広市）

・・・地元金融機関による訪問、商店先での街頭啓発を実施。

「(3) 講習内容を実践してもらうことに課題のある例」に対応する好事例での参考となる取組

【事例2】世代間交流ドライビングスクールなど（富山県滑川市）

・・・世代間交流を通じた特徴あるイベントの中での交通安全啓発を実施。

**【事例3】 世代間交流交通安全教室（山形県山辺町）**

・・・孫世代との交流の中で交通安全講習を実施。

**【事例4】 高齢者運転講習会（長崎県）**

・・・自動車教習所の協力を得て、ドライブレコーダーを活用した実技講習を実施。

**【事例8】 世代間交流交通安全教室（岐阜県郡上市）**

・・・高齢者と幼児が触れ合う実践型・体験型の講習を実施。

**【事例19】 シルバーメール作戦事業（福島県）**

・・・高齢者が喜ぶ孫世代からのメッセージをはがきで送付。

「(4) 交通安全グッズ等の配布物を活用してもらうことに課題のある例」に対応する好事例での参考となる取組

**【事例9】 出前講座(交通安全講話)等におけるゆるキャラ活用型交通安全（愛知県豊川市）**

・・・地元で親しまれているゆるキャラ反射材を配布。

**【事例10】 反射材ファッションショーの開催（富山県射水市）**

・・・服飾学校の協力を得て、反射材のおしゃれな活用法を提案。

**【事例12】 警察署との協力による自転車装着用後方確認ミラー配布事業（千葉県柏市）**

・・・自転車での来訪者には、その場で装着。

「(5) 他機関・他事業との連携に課題のある例」に対応する好事例での参考となる取組

**【事例3】 世代間交流交通安全教室（山形県山辺町）**

・・・小学校や地区運動会などの場を活用。

**【事例6】 高齢者対象の出前講座（福岡県宇美町）**

・・・子供を見守る研修員には高齢者が多いため、研修会時に交通安全講話も実施。

**【事例7】 交通安全専門指導員事業（鹿児島県霧島市）**

・・・交通安全教室への参加は、健康マイレージポイント事業の対象。

**【事例14】 防犯・交通安全啓発高齢者訪問事業（長崎県五島市）**

・・・独居高齢者訪問に実績のある民生委員と、高齢者が交流を喜ぶ孫世代との協力。

**【事例17】 地元金融機関・商店との協力による高齢者宅訪問・啓発事業（北海道帯広市）**

・・・戸別訪問を行う金融機関が啓発も実施。商店は高齢者の安全な時間帯に特売。

「(6) 免許自主返納に際し、代替提供するモノの使い勝手に課題を抱える例」に対応する好事例での参考となる取組

**【事例15】 高齢者運転免許証自主返納支援事業（山形県村山市）**

・・・バスやタクシーの無期限かつ比較的高額な利用券を交付。

**【事例16】 高齢者運転免許証自主返納支援事業（富山県氷見市）**

・・・公共交通機関の利用や協賛商店での料金割引。

「(7) その他の課題を抱える例」に対応する好事例の参考となる取組

＜シニアリーダー養成の継続性に課題を抱える例＞への対応

【事例 18】セーフティリーダー認定制度（新潟県長岡市）

・・・市による認定制度とともに、認定後も研修会を実施しフォロー。

＜高齢者の安全に配慮したまちづくりに課題を抱える例＞への対応

【事例 20】交通事故を減らすまちづくりプロジェクト（愛媛県松前町）

・・・市民や企業が主体となりワークショップを開催し、危険マップやポスターを作成。